尼崎市立地域総合センター神崎だより　2024年1月号

えがおじゅずつなぎ

アイヌに伝わる伝統的な弦楽器“トンコリ”をひく藤戸さん

★えがおじゅずつなぎ★

今月のえがおは、先日、「アイヌ民族の文化と差別」をテーマに講演いただいた藤戸ひろ子さん。「イランカラプテ」(初めまして。こんにちは)から始まった講演会。テーマにそったお話しの後、第2部は、歌あり楽器あり踊りあり。最後は参加者全員が輪になって踊るなど、会場は大盛り上がりでした。

あけましておめでとうございます

謹賀新年 2024

今年はたつ年。昇り龍のごとく、職員一丸となって、事業の充実・発展を図り、地域のみなさんとともに笑顔あふれる地域づくりに取り組んで参ります。

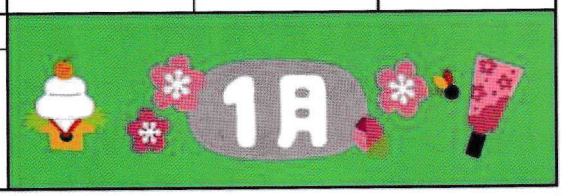
赤い服が目印です。いつでもお気軽に声をおかけください。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

センター職員一同

回覧

＊＊＊はぐくもう 人へのやさしさ 思いやり＊＊＊

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
	1 お休み	2 お休み	3 お休み	4	5 書き初め大会 午後1時～3時	6 お休み
7 お休み	8 お休み （成人の日）	9	10	11	12 子育てひろば ニコットkanzaki 午前10時30分～	13 うめぇ～食堂 午前11時30分～ （子ども持ち帰りのみ）
14 お休み	15 百歳体操 午前10時～11時 英会話 午後5時～ 午後5時50分～	16	17 百歳体操 午前10時～	18 書道 午後5時～ 午後6時～	19 スマイル健康相談室 午後2時～3時	20 お休み
21 お休み	22 百歳体操 午前10時～11時 英会話 午後5時～ 午後5時50分～	23 音楽療法 午後1時40分～ 午後3時～	24 百歳体操 午前10時～	25 書道 午後5時～ 午後6時～	26 かんざき・よもやま話 午前10時～11時30分	27 うめぇ～食堂 午前11時30分 ～午後1時
28 お休み	29 百歳体操 午前10時～11時 英会話 午後5時～ 午後5時50分～	30	31 百歳体操 午前10時～			

行事いろいろ（結果）

12/14 人権問題講演会

12/8　ニコット kanzaki

12/20
おとなのクリスマス会

こんなコーナーをつくりました。
皆さんからの情報提供が頼りです。

Instagram
始めました

※ホームページは
こちら →

尼崎市立地域総合センター神崎　（指定管理者 ＮＰＯ法人スマイルひろば）
〒661－0964 尼崎市神崎町１４－２２ 電話/ファクシミリ06-6499-3500
e-mail qqku9sw9k@clock.ocn.ne.jp

▶あいてる時間　午前９時～午後９時（第２･第４土曜日は午後５時まで）　▶お休み 日曜、祝日および第１・第３土曜

かんざき・よもやま話

26日(金)

午前10時～11時30分

かんざき西法寺の住職が語るよもやま話。人生をこころ豊かに過ごせる暮しのヒントがあるかも…。

・ところ
　地域総合センター神崎
・対　象　どなたでも
・その他
　申込み不要、
　参加無料

1月

参加者募集

子育てひろば ニコット kanzaki

12日(金)

午前10時30分～12時

ここにおいでよ、おしゃべりしましょ♪
子どもたちのかわいい笑顔を真ん中に…。
手あそびや季節の工作・絵本の時間やお悩み相談などなど。

・ところ　地域総合センター神崎
・対 象　0歳～3歳の子どもと
　　その保護者
・定 員　10組
・その他　参加無料,要申込み

申込みは
こちらから

受付は1/5から

スマイル 健康相談室

19日(金)　午後2時～3時

毎回、血圧や酸素飽和度測定のほか、「健康に役立つお話」があります。心配事や悩みなども相談できます。

・ところ　地域総合センター神崎
・対 象　どなたでも
　※ 申し込み不要、参加無料

みんなで一緒に楽しく食べましょう！

1月のうめぇ～食堂

大人 200 円
こども 100 円

午前 11 時 30 分～午後 1 時　※なくなり次第終了します

メニューの一例

① 1月13日(土)　子ども持ち帰り用のみとなります。

② 1月27日(土)　通常どおり

＊人権週間の取組み＊

「小田地区人権啓発推進委員会」の人権週間(12月4日～10日)の取組みとして、昨年12月5日、人権啓発街頭キャンペーンを実施しました。

委員会のメンバーが JR 尼崎駅と杭瀬商店街に分れ、道行く人に啓発グッズとチラシを配りました。

この委員会は、小田地区内のすべての連協会長さんをはじめ小中学校、PTA、各種団体の代表で構成されてます。

まちかど散歩
「東邦ロジスティクスセンター」

東邦ロジスティクスセンター外観

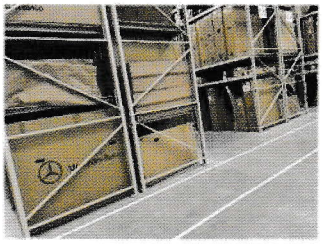
神崎にある史跡「遊女塚」から少し北に歩くと、交差点の手前左側に5階建ての大きな倉庫が見えてきます。2021 年、この地に新しく建設された「東邦ロジスティクスセンター」です。東邦グループの一つで、輸入車部品の流通を担う倉庫です。

ここには、BMW、フォルクスワーゲン、メルセデス・ベンツなど外国車の部品が、海外からコンテナーで運びこまれます。倉庫内は、大きなボンネットや重いバッテリーから小さなネジ類にいたるまで車の各部品が細かく振り分けられて置かれています。大きな部品は、リフトをつかって積み込み作業をするそうですが、部品のすべてはコンピュータで管理されており、それらの部品を一日700個、10社の運送会社で発送しています。部品の振り分け、回収は、ベトナム出身の派遣社員が働いており、女性が半分を占めるそうです。驚いたのは、部品を他の階に移動するエレベーターの広さと作動費用で、一回動かすのに150円もかかるということです。

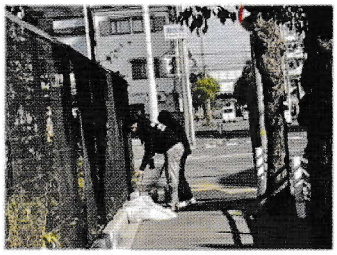
学校の社会体験を受け入れていて、これまで小園小や園田南小の児童が部品を梱包し、自宅へ郵送するという物流体験を、尼崎双星高校や琴ノ浦高校の生徒はシステム操作などを体験をしました。また、社会貢献として、週に2回、倉庫周辺の清掃活動をしています。

グループの社長は、もともと 551 の豚まんでおなじみの「蓬莱」を 1945 年に起業した人です。1948年に趣味であった外国車の修理のため東邦自動車(株)創設し、現在にいたっています。神崎百景で紹介した「矢田製作所」で組み立てた蓬莱のシュウマイ製造機とのつながりがありました。さらに製品を梱包する無地のダンボールは神崎紙器から仕入れるなど、地域のつながりがみてとれます。

運びこまれた自動車部品



自動車部品の収納場所



朝の周辺清掃活動